



ニュース 2022年

2

月号

発行日： 2022年 1月 30日
発行者： カトリック横須賀三笠教会
TEL： 046-823-0042
FAX： 046-823-1031

e-mail : mikasa-church@aqua.ocn.ne.jp



よこすか まち さんぽ
横須賀の街を散歩して

みかさきょうかい しゅにんしさい はまさきまさみ
三笠教会 主任司祭 浜崎眞実

Table with 3 rows and 2 columns containing notices about chicken, children, and walking paths.

新型コロナウイルスによるパンデミックが起きてから3年になります。現在は変異したオミクロン株ウイルスの感染力が強いためでしょうか、発病者が増加しているとのニュースが繰り返されています。第1回目の緊急事態宣言が出された2020年4月から横須賀の街を散歩する機会が増えました。坂を登るのは少々きついのですが、東京湾を見渡せるリニューアルした平和中央公園は教会

からは適度な距離にあります。緊急事態宣言中は閉まっていたましたが、開くようになってからは、散歩のついでに中央図書館に寄ったりもします。三笠公園から海釣り公園も猿島を眺めながら釣り人たちが群れている横を歩いて波の音を聞くのも気持ちがいいものです。汐入からヴェルニー公園を歩いて自衛艦を見ながら横須賀駅に向かうコースも、明治からの日本の植民地支配とそれを歴史の

きょうくん い うなが
教訓として生かすように促している
とき かいぐん じゅんし
ようです。時にはアメリカ海軍の巡視
せん じゅう かま こうこう め
船が銃を構えて航行しているのも目
にし、どきっとすることもあります。
さんぼ き かんばん
散歩していて気になる看板がいく
め と えんじ
つか目に留まりました。「園児に
ちゅうい ちゅうい
注意」と「ちかんに注意」です。それぞ
べつ
れ別なところにたてられてはいますが、
えんじ きけん そんざい
これでは園児までも危険な存在と
う と たぶん どうろ
受け取られかねません。多分、道路の
ちか ほいくえん えんじ と だ
近くに保育園があり園児の飛び出し
ちゅうい うなが もくてき せっち
に注意を促す目的で設置されたの
ひと くら みち ひとり
でしょう。もう一つ「暗い道、一人
ある くら みち
歩きは、まずさけて」は暗い道は
とお よ
通らないようとの呼びかけのようです。
ほ こうしゃ しみん こうどうせいげん
歩行者である市民に行動制限を
もう しょうめい
設けるものでしょう。照明をつけるこ
あんしん とお
とで安心して通れるようにという
はっそう
発想にはならないのでしょうか。

えんじ ちゅうい
「園児に注意」はともかくとして、こ
ふた かんばん きょうつう がまん
の二つの看板に共通するのは、我慢
じ こ せきにん もと しせい
と自己責任を求める姿勢のようです。
か まえ せっち
コロナ禍になる前から設置されてい
じしゅくけいさつ
るものでしょうが、「自粛警察」が
あらわ はいけい かせ
現れる背景とも重なるように
かん とく ちゅうい
感じます。特に「ちかんに注意」では、
ひがい あ ひがい
ちかんの被害に遭ったのは、被害を
う がわ ちゅうい が そく
受けた側の注意不足というメッセー

はっ ひがいしゃ せ
ジを発してしまい、被害者が責められ
どじょう
る土壌をつくってしまいます。「ちかん
ちゅうい
に注意！」ではなく、「ちかんはアカ
ちかん はんざい
ン」とか「痴漢は犯罪です」などのメ
はっ あんぜん
ッセージを発することが安全なまちづ
おも
くりにつながるのではと思います。コ
か かんせんはっしょう き
ロナ禍で、感染発症しないように気
かんせんかくだいぼうし つと
をつけ、感染拡大防止に努めること
だいじ どりよく
は大事ですが、いくら努力をしても
かんせん
感染するリスクはゼロにはなりません。
だれ かんせん かのうせい しゃかい
誰もが感染する可能性がある社会で
せいかつ かんせん
生活しています。そうであれば、感染
はっしょう ひと せ
発症した人を責めるのではなく、
さいぜん いりょう う
最善の医療を受けることができる
しゃかい はたら
社会になるように働きかけることが
たいせつ うえ はや かいふく
大切でしょう。その上で早く回復する
いの
ようにお祈りしたいものです。

きょうかいいいんかい
1月の教会委員会

かいさい きょうかいいいんかい ほうこく
1月9日(日)に開催された教会委員会の報告です。

てんれいれき きょうじ
I. 典礼暦と行事

かみ ははせい さい
1月 1日(土)神の母聖マリア(祭)

しゅ こうげん さい
2日(日)主の公現(祭)

ふくいんせんきょうぶかい
8日(土)福音宣教部会

しゅ せんれい しゅく
9日(日)主の洗礼(祝)

てんれいぶかい
典礼部会

ねんかんだい しゅじつ
16日(日)年間第2主日

こうざ で あ もりやまし
講座「ナザレのイエスに出会う」(森山師)

ねんかんだい しゅじつ
23日(日)年間第3主日

せいしんびょういん かいかく きろく
「精神病院はいらない！イタリア・バザール改革の記録」

ぜんはん じょうえい
DVD(前半)上映

ねんかんだい しゅじつ
30日(日)年間第4主日

しゅ ほうけん しゅく
2月 2日(水)主の奉献(祝)

ふくいんせんきょうぶかい
5日(土)福音宣教部会

ねんかんだい しゅじつ
6日(日)年間第5主日

てんれいぶかい
典礼部会

ねんかんだい しゅ
13日(日)年間第6主日

うえすぎゆう た しんがさま はつ いわ
上杉優太神父様 初ミサ お祝い

せいしんびょういん かいかく きろく
「精神病院はいらない！イタリア・バザール改革の記録」

こうはん じょうえい
DVD(後半)上映

ねんかん しゅじつ
20日(日)年間第7主日

こうざ で あ もりやまし
講座「ナザレのイエスに出会う」(森山師)

ねんかんだい きょうぎじこう
27日(日)年間第8協議事項

1.「これからの教会と社会を考える」(浜崎神父)

*「福音宣教」2022年1月号 これからの教会と社会を考える

・出向いていく教会:

教会にもお寺にも言えることだが、人が来るのを待っている場所になっては
いないか。本当に困っている人は声に出して言えず、そうした場所にたどりつく
こともできない。困っている人を待つ場所ではなく、自分の方から「出向いていく
教会」でなくてはいけないのではないか。

・やらない理由を探しがち:

できることを探す前にやらなくていい理由を探してしまうことが、改革を阻む
一番大きな力であり、一番恐れなければならない力ではないか。

・教会のあり方:

教会はでき得れば常に開かれていなくてはならないが、危機のときも「弱い人」
たちに向けて門を閉ざさないでいる努力が大切。教会は最後の最後に行く場所の
ない人のために最後の席を用意しておくということが、これからとても重要な
のではないか。

2.「2022年教会委員会報告会」は 3月13日(日)に開催を予定。

3. 三笠・大津・三浦海岸三教会合同による

「春の追悼ミサ」3月21日(月・祝)

4. 教会委員の交代

Ⅲ. その他

・2021年12月16日フィリピン セブ島を襲った台風被害支援のため

1/16(日)、1/23(日)、1/30(日)の3回緊急募金を集める。

次回教会委員会 2022年2月6日(日)11:15から

福音宣教部会からのお知らせ

1. 「精神病院はいらない！イタリア・バザーリア改革を達成させた愛弟子3人の証言」DVD映画上映。

日時：1月23日(日)前半、2月13日(日)後半各90分を二回に分けて
ミサ後11:00より上映。

場所：聖堂。

精神疾患と宗教(信仰)そして国家権力という三つの側面から考え、「信仰と人権」の関係について問いかけてみる良い機会になればと思います。

2. 図書貸し出しを再開します。

「基本図書整備」という観点から内容を一新しますので、ご活用ください。
現時点で整備したものはまだ一部にとどまっていますが、今後順次追加していきます。

3. 「今ここにいない若手」対象に森山信三師講座開設を予定しています。

昨年、「学びなおし」の観点から講座を開設し、多くの方々に参加いただきました。教会に来ている若手を対象としてスタートした講座ですが、上の年代の方々にも参加していただき大変好評でした。その結果として幅広い年齢層に「福音の生涯学習」の必要性があることが確認できましたので、なんらかの方法で継続したいと考えています。

しかし、現役世代が教会コミュニティから抜け落ちているという事実が
変わりはなく、改めてこの世代に福音を学びなおす機会を作れないかと考えています。

ぶかい ぜんたいかい ぐるーぶ かいごう
4. 部会の全体会、グループ会合

ふくいんせんきょうぶかい まいつきだい どよう じ じ
福音宣教部会:毎月第1土曜10時~12時

ぶかい つきべつ ぜんたいかい さんかじゆう
(部会の月別の全体会です。参加自由です。)

ふくいんか うちあわせ だい にちよう じ
福音化グループ打合せ:第4日曜11時から

てんれい きょうかいぎようじ けいさい さんかじゆう
(「典礼と教会行事」にスケジュールの掲載はしていませんが、参加自由
です。)

みな さんか ま
皆さまの参加をお待ちしております。